

平成 27 年度 国立中央青少年交流の家 教育事業

東北と静岡をつなぐ 富士サマーキャンプ

～ “飛翔” 未来のリーダーへ羽ばたけ～

共催：宮城県南三陸町教育委員会，福島県西郷村教育委員会

後援：御殿場市教育委員会

期日：平成 27 年 8 月 7 日（金）～8 月 13 日（木）6 泊 7 日

○目的

東北（宮城県南三陸町・福島県西郷村）と静岡（御殿場市及び小山町）の小学生がキャンプを通じて、それぞれの将来に向け、力強く生きようとする気持ちや態度を共有することにより、未来のリーダーの育成を図る。

○参加者〔小学 5・6 年生〕

宮城県南三陸町（22 名）

福島県西郷村（12 名）

静岡県御殿場市及び小山町（11 名） 計 45 名



○事業の内容

(1) 「仲間・グループづくり」



はじめて出会う仲間とキャンプで大切にしたいことやキャンプの目標を確認しました。

(2) グループ別オリジナルカレーづくり



様々な体験活動を通して、富士登山に向けた仲間作りを行いました。

(3) 富士山のお話



協力：登山ガイド「やまぼうし」（加藤さん）
富士山の環境や歴史、登山の心得を学びました。

(4) 富士登山装備ゲットラリー



用具の使い方やルートを確認した後、グループの目標を決め、登山への意欲を高めました。

(5) 富士登山 (須走口五合目 ~ 本七合目見晴館〔宿泊〕 ~ 山頂 ~ 須走口五合目)



仲間と一緒にだから
登ることができた!

【キャンプの“まとめ”より】

わたしのキャンプの目標は、「今まで、励ましてもらってきたので、これからはみんなを明るく励ますような人になりたい」です。富士登山では、五合目から山頂までは本当に大変だったけど、グループの仲間からたくさんの言葉をかけてもらいました。また私もがんばって仲間を励ました。そのため最後まで登れたと思います。この経験を生かして、将来のリーダーへ羽ばたいていきたいです。

(6) まとめの活動



《成果と課題》

- 登山を含めグループごとの活動を多く取り入れ、毎日のまとめの時間を確保したことにより、一人ひとりの目標に応じたきめ細かい声かけ等を行うことができた。
- 最後のグループ活動として位置づけたまとめの時間では、寸劇形式でキャンプをふりかえった。グループ内の印象的な出来事について一人ひとりが発表する機会となった。
- ヘッドカウンセラーという役割を置いたことにより、本部スタッフとカウンセラーの架け橋となりプログラムをより柔軟に運営することができた。
- グループ活動が多かったため、必然的にグループカウンセラーの負担が大きくなってしまった。負担や不安の軽減のためにもスタッフ同士が相談できる時間の確保が必要である。

Special Thanks!!

- 『飛翔』Tシャツ作成に関する寄附 : 矢崎総業株式会社 様
- 『飛翔』Tシャツ作成に関する協力 : ロッキーイワタ 様
- 富士登山時のスポーツドリンクの提供 : コカコーライーストジャパン株式会社 様
- 富士登山時の休憩場所の提供 : 富士山須走口五合目「東富士山荘」様
- 創作活動指導及び材料の提供 : NPO 法人土に還る木・森づくりの会 様
- さよならパーティー時のログキャンドルの提供 : LogCANDLE CAFÉ 様